



ザンビアの経済概況・月報(2016年12月)

主なマクロ経済指標	2015年	2016年
1. 人口 (百万人)	16.21(2015)	-
2. 人口増加率 (%)	3.15 (2014)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	26,963(2014)	-
6. GDP成長率 (%)	3.6(est)	3.8(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,710(2014)	-
8. インフレ率 (%)	10.1	7.5(Dec)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	155.82	189.64(Dec)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-717.00	-903.61*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-26.90*4	-20.34*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	6,997.00	5902.06*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	46.34*4	20.88*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	7,714.00	6805.67*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	73.24*4	41.23*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-360 (2014)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-213 (2014)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	2,484(2014)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,968	2,372(proj)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,373(2014)	-
21. 為替レート (対米ドル)	10.98ZMW(end-period)	9.85ZMW(Dec)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	15.50 (May)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

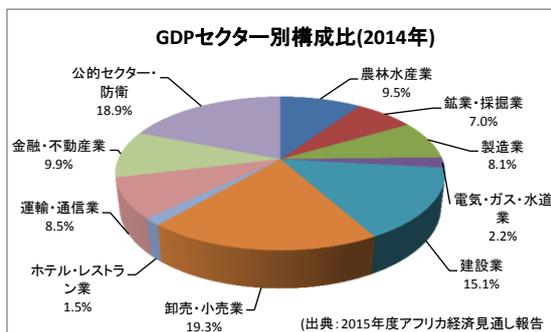
*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2016年1月から11月までの累計額。1USD=10.35ZMW(2016年11月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均)を用いて換算
*3	2016年1月から11月までの累計額。1USD=111円(2016年11月までの日銀基準外国為替相場月間平均)を用いて換算
<2016年11月>	
主要輸出品目: 銅/携帯回線用及びその他の無線回線用電話/コバルト/その他製造タバコ/発煙硫酸	
主要貿易相手国(輸出): スイス 41.9%, 中国 16.6%, コンゴ(民) 6.5%, シンガポール 6.2%, アラブ首長国連邦 5.7%, その他 23.1%	
主要輸入品目: 銅/酸化コバルト/軽油/原油及び歴青油/電力	
主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 35.3%, コンゴ(民) 17.7%, 中国 8.3%, アラブ首長国連邦 5.0%, クウェート 4.5%, その他 29.3%	
*4	1USD=121円(2015年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>	
1, 2, 5-7, 8(2015), 20(2015):World Bank/3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO& Ministry of Labour and Social Security)/4, 16:The World Factbook (CIA) /8(2016), 9, 10(2016), 12(2016), 14(2016): Monthly Bulletin (CSO)/10(2015), 12(2015), 14(2015), 19, 21(2015): Country Report 2016 (EIU)/11, 13, 15:日本国財務省貿易統計/17, 18:UNCTAD/21(2016), 22:Bank of Zambia	

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採取産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 探掘権料(Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、探掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(12月)

1. “MIGA, ザンビアにおける発電向けに2,900万米ドルの保証を提供”(Times, 2日)

多数国間投資保証機関(MIGA)は、ザンビアにおける発電を支援すべく、2,910万米ドル相当の保証を提供した。同保証によって、カフエ川沿いのイテジテジ・ダム(210メガワット(MW))の水力発電所の操業が支援される。

2. “ザンビア及びロシア、原子力エネルギー関連の協定に署名”(Daily Mail, 8日)

ザンビア政府は、ロシアのロストム社と原子力エネルギー開発に向けた4つの覚書(MoU)に署名した。これらのMoUは、(1)ザンビアにおける原子力エネルギーにかかる啓発活動への協力強化(2)原子力技術者の訓練・スキル開発における協力(3)原子力安全向上のための協力(4)ザンビアにおける原子力科学技術センターの建設から構成されている。

3. “ムタティ財務大臣、ZRAに対して月40億クワチャの徴税を目標として課す”(Daily Mail, 9日)

8日、ムタティ財務大臣は、経済減速の影響を受け、2016年の歳入は前年比15%以下となる旨発言した。同大臣は、第8回世銀ザンビア経済報告書(Raising Revenue for Economic Recovery)発表式にて、ザンビア歳入庁(ZRA)に対して、毎月40億クワチャ以上の歳入を国境などにおいて徴税するよう指示した旨発言した。

4. “ザンビア及びフランス、6,800万ユーロの電力セクター関連の借款に調印”(Daily Mail, 14日)

ザンビア及びフランスは、ザンビアの電力アクセスを向上させるべく、6,850万ユーロの借款協定に調印した。同協定は、ザンビア電力公社(ZESCO)によるプロジェクト(Sustainable Electricity Supply in Southern Division)を通じて履行される。

5. “ZDA, ポーランドの投資家を招待”(Daily Mail, 15日)

ザンビア開発庁(ZDA)は、ザンビアとの投資機会及びビジネス協力を模索すべく、ポーランドからの投資ミッションを受け入れた。同ミッションには、ポーランド商工会議所、電力、農業、情報通信、運輸、物流関連企業関係者及び政府関係者の24名が参加した。

6. “世銀、ザンビア関連の1億米ドルのプロジェクトを承認”(Daily Mail, 21日)

世銀理事会は、コッパーベルト州及びカブウェの鉱業による汚染地域に居住する住民の環境・健康リスク削減に向けた総額6,560万米ドルのプロジェクトへの拠出、及び、経済多角化支援のため、総額4,000万米ドルの「ザンビアアグリビジネス貿易プロジェクト」への拠出を承認した。

7. “2017年予算が成立”(Times, 23日)

21日、国民議会にて2017年予算案が満場一致で可決された。これにより、予算総額は645億クワチャとなり、当初の政府提出予算案から修正が加えられることなく成立した。ムタティ財務大臣は、「持続的かつ包括的な成長及び開発に向けた財政健全性の回復」に即した予算執行が今後の主要タスクである旨発言した。

8. “北部州における石油探査ライセンスが付与”(Times, 30th)

昨週、ザンビア政府は、中東系企業であるSagas Petroleumに対し、北部州のBlock51における石油・ガス探査ライセンスを発行した。チャンダ鉱山・鉱物開発次官は、同社が間もなく探査を開始する見込みである旨発言した。